

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成18年11月16日(2006.11.16)

【公開番号】特開2004-126595(P2004-126595A)

【公開日】平成16年4月22日(2004.4.22)

【年通号数】公開・登録公報2004-016

【出願番号】特願2003-345865(P2003-345865)

【国際特許分類】

**G 10 L 19/00 (2006.01)**

【F I】

G 10 L 9/18 H

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月3日(2006.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入力音声信号に対応するデータを受信するステップと、  
 該データを複数のセグメントに分割するステップと、  
所定セグメントのエネルギーに基づいて該データに対する入力セグメント長を変化させることにより、該入力音声信号と出力される圧縮音声信号との時間スケール比を補正する  
 ステップと、  
 該出力された圧縮音声信号を提供するステップと  
 を有する音声データ処理方法。

【請求項2】

入力音声信号に対応する音声データのフレームを受信するステップと、  
 前記音声データを複数のセグメントに分割するステップと、  
 前記フレームのエネルギーに関連する値であるエネルギー関連値を算出するステップと、

前記フレームの予測ピークエネルギーを決定するステップと、  
 該予測ピークエネルギーに基づいて、前記フレームのエネルギー閾値を決定するステップと、  
 該エネルギー関連値と該エネルギー閾値とを比較することにより、前記音声データの時間スケール圧縮を制御する比較ステップと、  
前記比較ステップにて得られた比較結果に基づいて、前記フレームに対する入力セグメント長を決定するステップと  
 を有する音声データ処理方法。

【請求項3】

コンピュータ装置を、  
 入力音声データを受信する手段と、  
 該入力音声データに対応するエネルギーを決定する手段と、  
 該エネルギーまたは参照セグメント長に対する残余セグメント長の累積のうち少なくともいすれか一に基づいて、該入力音声データの入力セグメント長を変化させる手段と  
 して機能させるためのプログラム。

【請求項4】

受信した入力音声信号のエネルギーを決定し、該エネルギーまたは参照セグメント長に対する残余セグメント長の累積のうち少なくともいすれか一に基づいて、該入力音声データの入力セグメント長を変化させるようにプログラムされたプロセッサと、

プログラムおよびデータのいすれか一が記憶された、前記プロセッサがアクセス可能な記憶部と

を有する音声信号処理システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明は上述した現状に鑑み、圧縮率が高い場合であっても、良好な再生音声品質が得られるように音声信号を処理する方法および装置を提供することを目的とする。

第1の観点において、本発明に係るエネルギーに基づく非一様時間圧縮の方法は、入力音声信号に対応するデータを受信するステップと、該データを複数のセグメントに分割するステップと、所定セグメントのエネルギーに基づいて該データに対する入力セグメント長を変化させることにより、該入力音声信号と出力される圧縮音声信号との時間スケール比を補正するステップと、該出力された圧縮音声信号を提供するステップとを有する。

第2の観点において、本発明に係るエネルギーに基づく非一様時間圧縮の方法は、入力音声信号に対応する音声データのフレームを受信するステップと、前記音声データを複数のセグメントに分割するステップと、前記フレームのエネルギーに関連する値であるエネルギー関連値を算出するステップと、前記フレームの予測ピークエネルギーを決定するステップと、該予測ピークエネルギーに基づいて、前記フレームのエネルギー閾値を決定するステップと、該エネルギー関連値と該エネルギー閾値とを比較することにより、前記音声データの時間スケール圧縮を制御する比較ステップと、前記比較ステップにて得られた比較結果に基づいて、前記フレームに対する入力セグメント長を決定するステップとを有する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明は、また、コンピュータ装置を、入力音声データを受信する手段と、該入力音声信号に対応するエネルギーを決定する手段と、該エネルギーまたは参照セグメント長に対する残余セグメント長の累積のうち少なくともいすれか一に基づいて、該入力音声データの入力セグメント長を変化させる手段として機能させるためのプログラムおよび当該プログラムをコンピュータ読み取可能に格納した記憶媒体を提供する。